

- NISCが中心となって「サイバーセキュリティ月間」（2月1日～3月18日）を開催。各種啓発主体と連携し、様々な普及啓発の取組を集中的に実施。
- TVアニメ『約束のネバーランド』を用いた特設サイトを開設。参加者にはサイバーセキュリティを楽しみながら学んで頂き、サイバーセキュリティ月間のキャッチフレーズである「サイバーセキュリティは全員参加！」をSNSにて広く発信して頂いた（累計2,780ツイートを達成、昨年度457ツイート）。
- 全国の都道府県警と連携し、NISC発行の「インターネットの安全・安心ハンドブック Ver4.00」23,600冊を配布。

イベント・行事の開催

■ 各種啓発主体によるサイバーセキュリティ月間関連行事の開催

全国の各種啓発主体にてセミナーなどのサイバーセキュリティ月間関連行事を実施。（計175件）

■ TVアニメ『約束のネバーランド』を用いた特設サイトの開設

全国の方にサイバーセキュリティを楽しみつつ学んで頂けるよう、タイアップコンテンツを用いた特設サイトを開設。累計123,905人のアクセスを達成。



■ 特別イベント「抗え。この世界（インターネット）の脅威に。」の開催

サイバーセキュリティへの関心を持って頂くために、3月3日にNISC主催のイベントを秋葉原にて開催。イベントには1,000名弱が参加。



■ NATIONAL 318(CYBER) EKIDEN

2月27日に各府省庁対抗による、競技形式のサイバー攻撃対処訓練を実施。



認知度の高いコンテンツとのタイアップ

■ TVアニメ『約束のネバーランド』との連携

サイバーセキュリティ月間をより多くの方に知って頂くために、若年層に人気のあるTVアニメ『約束のネバーランド』とタイアップした取組を実施。劇中の登場人物を用いたポスターを作成し、全国の377機関に配布。



情報発信の強化

■ 「インターネットの安全・安心ハンドブック Ver4.00」の配布

全国の都道府県警と連携し、「インターネットの安全・安心ハンドブック Ver4.00」を配布。主要拠点にはNISC職員を派遣。



■ トップメッセージの発信

2月1日のサイバーセキュリティ月間の開始にあわせて、菅官房長官のメッセージを発信。



■ NISCのSNSにて「サイバーセキュリティは全員参加！」のキャッチフレーズのハッシュタグをつけた情報発信

■ セキュリティ業界の著名人によるコラムをWebサイトにて発信

■ 政府広報との連携（BS放送、ラジオ放送等）

- ➡ タイアップコンテンツの起用や特別イベントの実施等のサイバーセキュリティ月間中の取組について、効果の分析を実施し、次回へ反映。
- ➡ 参加者からは、普段考えたこともなかったことをイベントを通して考えることができた等、サイバーセキュリティについて関心を持つきっかけとなったとの声も見られた。